調布 Summer ボランティア

2021年度 活動報告BOOK

ボランティア体験プログラムの様子

一部、ご紹介します！

しばさき
彩ステーション

川の図書館

特定非営利活動法人
きもの笑福

グッドモーニング！
調布

入間樹林の会

学生服リユースShop
さくらや

調布サマーボランティア2021

活動報告BOOK　目次

入間樹林の会　…　P2
学生服リユースShop　さくらや　…　P3
川の図書館　…　P4
グッドモーニング調布！　…　P5
高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム　…　P6
こんぺいとう子育てひろば　…　P7
しばさき彩ステーション　…　P8
仙川オレンジカフェ(認知症カフェ)　…　P9
調布市地域包括支援センター　仙川・つつじヶ丘・至誠しばさき　…　P10
調布市地域包括支援センター　ときわぎ国領　…　P11
特定非営利活動法人　きもの笑福　…　P12
野ヶ谷の郷　…　P13
発達支援つむぎ　つつじヶ丘ルーム　…　P14
POSTO　…　P15

家庭的保育施設たんぽぽ　…　P16
上布田保育園
シャイン・オン！キッズ　…　P17
深大寺そば組合
調布災害フォトボランティアグループ(SPV)　…　P18
調布市切手整理ボランティアグループ
調布市子ども家庭支援センターすこやか　…　P19
調布市内福祉施設
調布八雲苑　…　P20
調布World Aid Team
ドナルド・マクドナルド・ハウス　せたがや　…　P21
ドナルド・マクドナルド・ハウス　ふちゅう
フードバンク調布　…　P22
フリーフライト

調布サマーボランティア　アンケート報告　…　P23
調布サマーボランティアに参加された皆さんへ　…　P24

入間樹林の会

活動報告

8月 21日 4名のボランティアさんが活動を行いました。
竹のこぎりを使って竹切り、剪定ばさみやノコギリ鎌でアズマネザサ刈りに挑戦しました。
大学生も中学生もノコギリや鎌は初体験！まずは安全な道具の使い方のレクチャーからスタートしました。
活動後は道具の手入れなども一緒に行いました。
皆さん、暑い中、汗を流しながら一生懸命活動をしてくれました。
自然に触れ、環境を守る活動に興味をもつ機会となったと思います。

ボランティアさんの感想

老若男女いろいろな人と関わり話すことができて楽しかったです。
植物の名前などを丁寧に教えてくださり、夏休みの大切な思い出になりました。
コロナ禍であまり人と関わる機会が多くない中、このような活動に参加できて光栄でした。

これからボランティアをスタートするみなさんへ

初めての雑木林の保全活動への参加だったと思いますが、自然に関心を持ってもらい一緒に活動ができてメンバーも喜んでいました。
道具の取り扱いや使った後の手入れ、鎌や剪定ばさみを使ってのアズマネザサ刈り、草茂る道などをかき分けるなど初めての体験ばかりだったと思いますが、市内にこのような雑木林が数か所あります。
下草刈りなど人手がいる作業なので、ボランティアの人の活動参加で作業がはかどり、身体を動かして汗を流して達成感を味わってもらえると思います。
雑木林保全活動に関心をもってもらい、今後も機会があれば参加してもらいたいです。
いつでも歓迎いたします。

入間・樹林の会

入間樹林の会
毎月第3日曜日　9:30~12:30　活動中
お問い合わせは市民活動支援センターまで

ちょうふ環境市民会議

学生服リユースShop

さくらや調布店

活　動　報　告

8月　1日　オリエンテーション
8月　7日、8日、14日、15日、21日、22日、28日の7日間、11名のボランティアさんが活動を行いました。

寄付された学生服のお手入れ作業を中心に、他校の制服を「この学生服かわいい！」なんておしゃべりしながら、楽しく活動ができたようです。
身近な学生服で地域貢献を学びながら、学生服のお手入れスキルまで身に着けちゃいましたね！
またボランティア活動に来てくれることを待っています！

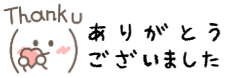
ボランティアさんの感想

役に立てて、お礼を言われてうれしかった。自分たちに身近な学生服のリユースはSDGｓに関係する活動だと思った。

寄　付　報　告

学生服、ランドセル、鍵盤ハーモニカ等のご寄付をいただきました。さくらやでは、学生服・学用品の寄付を受け付けています。
総合福祉センター・市民活動支援センターに制服回収BOXあり。

寄付受付情報



これからボランティアをスタートするみなさんへ

学生服リユースショップさくらやでは、学制服のお洗濯は障害者施設へ、刺繍とりは高齢者や外に働きに出られない子育て中のお母さんへお願いしています。
今回のボランティア体験では、中高生の皆さんに刺繍とり・毛玉とり・タグ付け・Web用の写真撮影・クリーニングなどをしていただき、本当に助かりました！

多くの学生服を綺麗な状態にメンテナンスして、必要とされる方に情報をお届するお仕事は私1人の力ではできないので、ぜひ皆さんのお力添えをいただければ幸いです。

学生服リユースShop　さくらや調布店　店舗準備室
調布市下石原1-60-8 第二サイクル荘1-E室(土日祝ご対応可能　御予約制)
☎ 050-3704-2951　✉ sakuraya.chofu@gmail.com

Book Swap Chofu

川の図書館

ボランティアさんの感想

楽しんで活動できました。
沙羅ちゃんのコミュニケーション力にびっくり！
素敵な場所でした！

活動報告

8月 22日　2名のボランティアさんが活動を行いました。
※8月 28日は中止となりました。
ボランティアさんは、寄付された本の整理や、来館者の方の対応をお手伝いしました。本を手に取るだけで、初めましての人とも自然と話題が広がり、会話が弾んでいました。
人と自然のつながり、人と本とのつながり、そんな温もりある「つながり」が大きく広がっていく素敵な活動です。

★沙羅さんより★
楽しかった！:)
みんな積極的でとても助かりました！

寄付報告

児童書や絵本、他 たくさんの書籍のご寄付をいただきました！

Thanku ありがとうございました

これからボランティアをスタートするみなさんへ

あなたは近所の人と関わったことありますか？また、隣に住んでいる人のことを知っていますか？
コロナ関係なく、近所や地域と関わりのない人は多いと思います。私もそうでした。
毎週日曜日10:00〜12:00まで多摩川で開館している「川の図書館」は、本と自然を通して、地域の人たちと関わる2時間です。
大きな欅の木の下で行う川の図書館は、四季を味わうことができ、色んな人たちと話しているうちに、心が温まる場所ですよ！
何よりも、川の図書館の最大の魅力は、「無料で本を何冊でも持ち帰ることができ、家にあるいらない本は譲れる」んです！！
だから毎週毎週違う本が並び、毎回楽しむことができます。
そして、私、熊谷沙羅を中心に中学生で運営してます。
是非ご来館ください:)

Book Swap Chofu　川の図書館
開催スケジュール:毎週日曜日(不定休)10:00〜12:00
※雨天中止、最新情報はTwitterをご確認ください。

HP　Twitter

グッドモーニング調布！

ボランティア プログラム

活　動　報　告

8月 22日 6名のボランティアさんが仙川地域の清掃活動を行いました。

当初は8月8日に活動を予定していましたが、台風のため延期となり、8月22日にようやく実施できました。
朝早く人気のない公園には、お酒の空き缶やテイクアウトの空き容器が散乱していて驚きました。
植え込みや道の端に、たばこの吸殻をたくさん見つけました。
清掃を通して、この活動の必要性、環境について考える良い機会となったと思います。

ボランティアさんの感想

楽しく参加できました。また機会があれば参加したい。

ごみがたくさん落ちていて驚きました。街がきれいになって、達成感がある！

これからボランティアをスタートするみなさんへ

小さなことでも、動くことが大切です。
何事もやってみて気づき、理解でき、自分の成長につながります。頭で考えず、まず動いてみる。ボランティア活動は、その機会を与えてくれます。

周囲の固定観念に囚われず、自らを信じて新しい世界に飛び込んでみてください。
新しい自分に出会えることでしょう。

調布市に誰もが参加できるグリーンコミュニティを創るため、朝活としての地域清掃、地域緑化、みつばちプロジェクト(養蜂スクール)を実施しています。

HP　Facebook　Twitter

グッドモーニング調布！

ＮＰＯ法人
高次脳機能障がい者活動センター
調布ドリーム

活動報告

8月 19日、24日、26日、27日 2名のボランティアさんが活動を行いました。
生活訓練プログラムでは、施設内イベントやレクリエーションのサポートを行い、利用者さんにパソコンの操作も教えました。
就労継続支援Ｂ型では、利用者の皆さんのミーティングに参加し、意見交換を行いました。
高次脳機能障害について理解を深め、ボランティアとして支援を行う体験ができたと思います。

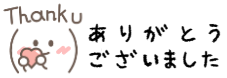
参加されたお二人は、今後もボランティア活動を継続することを希望してくれました。うれしいですね！

ボランティアさんの感想

3日間活動をしました。
利用者のみなさんと仲良くなり楽しく活動ができました。
冬休みもボランティアに行きたいです！

寄付報告

生活訓練プログラムで使用する布地、色鉛筆、リサイクルショップで販売する小物類のご寄付をいただきました。



これからボランティアをスタートするみなさんへ

知らない世界を見て、自分に出来ることは何かを考えることで、自分の人生の選択肢が豊かになると思います。あまりボラとして構えず、フラッと遊びに来る感覚で、いらしていただければと思います。

NPO法人 高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム
〒182-0014　調布市飛田給1-50-1
☎（042）444-3068

こんぺいとう
子育てひろば

活　動　報　告

8月 3日、10日、17日、24日、31日、
5名のボランティアさんが活動を行いました。

子育てひろばに遊びに来てくれた子ども達と、たくさん遊んでくれました。
子ども達も、優しいお姉さんたちに遊んでもらって、とても嬉しかったと思います！
この活動を通して、子どもとの遊び方、子育てについて、そしてお母さんは大変！ということ、たくさんの気づきがあったようです。
また、是非活動に来てくださいね！

ボランティアさんの感想

お母さんたちとも、お話することができたらよかった。
自分の環境を作ってくれた親に感謝する気持ちになった！

寄　付　報　告

手描きのイラストをいただきました。
子ども達がたのしく遊べるように、
加工させていただきます！

Thanku ありがとうございました

これからボランティアをスタートするみなさんへ

こんぺいとう子育てひろばでは、今回寄付ということと体験というものをお願いしました。地域の中のいろいろな団体に興味をもつことからスタートできると思います。自分もその中で生活している。楽しい、安心できる住みやすい街になると、自分も嬉しいです。その上、自分がその中で得意なこと、好きなことをやることが他の人の力になれるってすごいと思いませんか！
一生懸命描いてくださった「絵」からは、その人の温かい思いを感じましたし、体験に来られた方はキラキラした表情からエネルギーをいただきました。

ボランティアに参加してくださった方は、支えてくれているようで自分自身も生かされていることを感じて下さっていました。
一緒に活動しましょ！

こんぺいとう子育てひろば
富士見町ふれあいの家　〒182-0033　調布市富士見町3-3-17
毎週火曜日　13:30～16:30

しばさき彩ステーション

活動報告

8月 30日 2名のボランティアさんが活動を行いました。

夏祭りの準備、お客様の対応、子ども達の遊び相手、運営のサポートなど様々なことを体験しました。
ボランティアさんは、しばさき彩ステーションに集う地域の方とすぐに打ち解けていて、その場に馴染んでいました。積極的に地域の方に声をかけて交流を楽しんでいました。
この日は、100万人のクラシックライブの演奏も♪
思い出にのこる1日となりました。

ボランティアさんの感想

地域のみなさんが、いきいきと活動していました！
楽しかったです。

寄付報告

掃除機のご寄付をいただきました。
※最後のページに写真あります。

Thank u ありがとうございました

これからボランティアをスタートするみなさんへ

しばさき彩ステーションは、地域の人達が主体的に関わって、色んな課題を自分ゴトとして考えるきっかけを作っています。小さい子ども?高齢者、障がいがあっても無くても色んな人のたちが自分らしく、イキイキと生活する為に、一人一人が出来るコトを見つけられる居場所です。
コロナ禍で、更に生きづらい世の中になっているけれど、そんな時代だからこそ尚更、人と人のキズナを大切に想うことを忘れないでほしいです。
ボランティア体験も自分の住んでいる地域に目を向ける良いチャンスです。
楽しんで、良い出会いができるといいですね！

〒182-0014 調布市柴崎1-64-9
☎（042）444-5504(副代表:大木)
Open:月 ～ 金 10:00 - 16:00（土･日･祭日休み）

しばさき彩ステーション
～みんなでつくる みんなの居場所～

仙川オレンジカフェ

活　動　報　告

スタッフからハンドベル
演奏のプレゼント

手作りのお菓子と
しおりはお土産に・・

8月 24日 2名のボランティアさんが活動を行いました。
本来は、夏祭り盆踊りを企画していましたが、緊急事態宣言の延長のため中止に。急遽スタッフミーティングに変更し、ボランティアさんたちと、仙川オレンジカフェのこれからについて話し合いました。
地域包括センター職員の方が、認知症についてのミニ学習会を開いてくださいました。
認知症についての理解を深め、地域でつながりをもつことの大切さを学ぶ機会となりました。

ボランティアさんの感想

両親のことが心配。認知症のこともだけど、ボランティアのことも、もっと知りたい！

祖母が最近忘れっぽくて、気になっている。認知症の人との関わり方について知りたい。

これからボランティアをスタートするみなさんへ

私たち「仙川オレンジカフェ」がコロナ以前の本来の認知症カフェに戻るまでまだ先は見えない中、認知症の当事者とご家族の居場所としての役割を大切に続けていきたいと考えています。
「認知症」は、中～高校生には関心は少ないと思いますが、この時期から関心を持ち「認知症」について正しく知り、接し方を学ぶことの大切さを感じます。
市内で開催されている「認知症サポーター養成講座」へ親子で参加されるのもいいでしょう。街の中で日頃から気にかけている人がたくさんいることで、認知症の方々へだけでなく、優しい街づくりにつながると思います。

仙川オレンジカフェ　（認知症を学び、専門職や地域の方と出会うカフェ）
市民活動支援センター緑ヶ丘コーナー（折原）☎(03)3326-4088（火･木･土 9:00～17:00）

調布市地域包括支援センター
仙川・つつじヶ丘・至誠しばさき

活　動　報　告

8月 3日、5名のボランティアさんが活動を行いました。(当日参加者含めず)

認知症に対する正しい知識と理解を深めるプログラムでした。
認知症サポーター養成講座では、認知症の方が困っている時にどうやって声をかければよいか、ロールプレイで体験しました。「実際に声掛け体験をやってみると、困ってしまった！」と、知識はあっても、行動に移す難しさを実感しました。
皆さんが作ってくれたオレンジリングは、9月に開催される調布市認知症サポート月間イベントで活用されました。

ボランティアさんの感想

数時間でも内容の濃い講座と体験ができました。
オレンジリングを製作しながら、もっともっと支援の輪が広がっていくといいなぁという気持ちになりました。 それには、自分の行動変容も必要だなとも。
貴重な機会、ありがとうございました。

これからボランティアをスタートするみなさんへ

ボランティアという言葉も、ボランティアへの社会の意識も、広まっていると感じます。しかし、ボランティア活動へ参加しようと思う時、何となく見えないハードルを感じることがありませんか？
ボランティア活動は、日々の小さな思いやりから、すでに身近で始まっていることが多いものです。やりたい事、やれそうな事、楽しそうな事に興味を持って、わくわくした気持ちで始めてみましょう。
ボランティア活動やそこで関わる仲間達との交流を楽しみながら続けて欲しいです。
そして、是非、私たちとも地域のためのボランティア活動を楽しみましょう！

調布市地域包括支援センター仙川・つつじヶ丘・至誠しばさき

地域包括支援センター仙川　〒182-0003　調布市若葉町2-22-2　☎(03)5314-0030
地域包括支援センターつつじヶ丘　〒182-0005　調布市東つつじヶ丘1-5-2　☎(03)5315-5400
地域包括支援センター至誠しばさき　〒182-0007　調布市菊野台1-52-4　☎(042)488-1300

調布市地域包括支援センター
と　き　わ　ぎ　国　領

活　動　報　告

8月18日 染地地域福祉センターで開催し、小中学生と保護者の方、そして地域で活躍するボランティア等が参加されました。
認知症はどのような病気なのか、認知症の方への声かけや働きかけのポイント、そして自分たちに何ができるのか、寸劇を交えながら学びを深め、認知症サポーターの証「オレンジリング」を皆で手作りしました。

小さな材料を使った細かい作業でしたが、子どもたちも夢中になって行いました。

ボランティアさんの感想

認知症の人が自分の住んでいるすぐ近くにたくさんいることを全然知りませんでした。困っているおじいちゃん、おばあちゃんがいたら勇気を出して声をかけてみたいと思いました。オレンジリングはかばんに付けようと思います！

これからボランティアをスタートするみなさんへ

地域包括支援センターは高齢者の方やご家族の相談支援機関です。皆さんのご家族やご近所に「大丈夫かな？」と心配になる高齢者の方はいませんか？ちょっとした気づきや手助け、声かけが多くの認知症の方の支えとなります。認知症サポーター養成講座等で認知症を身近に感じてください。子どもから大人まで正しい理解とあたたかな見守りで、たとえ認知症になっても安心して暮らしていける地域を共につくっていきましょう！！

調布市地域包括支援センターときわぎ国領

地域包括支援センター　ときわぎ国領
〒182-0022　調布市国領町7-32-2　デュスモン国領101　☎050-5540-0860

特定非営利活動法人
きもの笑福

ボランティアプログラム　活動報告

8月 7日、8日　8名のボランティアさんが活動を行いました。

7日は髪飾りのお手入れと、髪飾り作り、8日は浴衣のお手入れとしてアイロンがけをしました。
みなさんとてもセンスの良い素敵な髪飾りを作ってくださいました。
和装文化に触れ、着物について学びながら、心をこめてお手入れをしました。
活動で作っていただいた髪飾り、アイロンをかけていただいた浴衣は、希望の家の夏祭りで利用者さんをきれいに飾りました！

ボランティアさんの感想

和文化が好きです。
アイロンのかけ方を丁寧に教えてもらって楽しく活動できました。
また、こういうプログラムがあったらやりたいです。

寄付プログラム　寄付報告

手作りマスクのご寄付をいただきました。
児童養護施設の子ども達に贈ります。

Thanku ありがとうございました

これからボランティアをスタートするみなさんへ

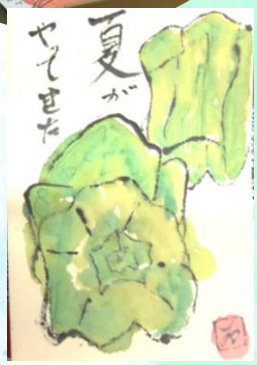
オンラインやITといったものが進む世の中で、ボランティア様との関わりは、私たち自身が励まされるひとときでもあります。大切なことは心とこころの繋がりであると強く感じて活動をしております。 素晴らしい体験を共にご一緒できることは目に見えない宝となり、この力を支援先の子どもたちに責任を持ってとどけていくことが、弊団体の次の使命であると思っております。
どうかお力添えをお願いいたします。

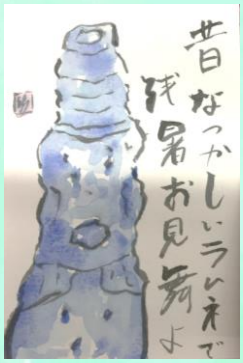
特定非営利活動法人
きもの笑福

希望の家　夏祭りの様子

野 ケ 谷 の 郷

活　動　報　告





8月 7日、21日、2名のボランティアさんが活動を行いました。

野ケ谷の郷は、「であい・ふれあい・支えあい」をモットーに、市民活動の促進を図り、地域住民が互いに支えあう多世代交流の場所です。
この日は、絵手紙づくりで地域の方と交流をしました。ボランティアさんも自分の作品を作りながら、お話を聞いたり、お手伝いをしたり・・
ここに来るだけでホッとできる、野ケ谷の郷の雰囲気を感じてもらえたと思います！

ボランティアさんの感想

一緒にたくさん夏野菜の絵を描いた。とても優しく接してくれ、「上手」と褒めてくれた。
高齢者と接する機会が少ないので貴重な時間でした。絵手紙を自分の祖父母に出したいと思う。

絵を描くことが好きなので、絵手紙を教えてもらい、皆さんと一緒に描けて楽しかった。
これからもボランティア活動をしてみたい。

これからボランティアをスタートするみなさんへ

勇気を少し出して参加した先には、きっと思いがけない達成感や楽しさがあると思います。

野ケ谷の郷では、ボランティアに来て下さる方を、スタッフ一同お待ちしています。
優しいスタッフ、地域のみなさんに囲まれているので、ボランティアのスタートにはぴったりの場所だと思います。
楽しい体験ができることをお約束しますので気軽にいらしてください。

野ケ谷の郷は、地域のボランティアが運営しているコーナーです。コーディネーター(職員)は常駐していません。
〒182-0012　調布市深大寺東町6-27-3
☎（042）481-1838　　火曜日・木曜日・土曜日(週3日)10:00～16:00

発達支援つむぎ
つつじヶ丘ルーム

活　動　報　告

8月 10日、24日 2名のボランティアさんが活動を行いました。
ボランティアさんは、施設内の消毒や清掃等の環境整備をはじめ、子どもたちの遊び相手も頑張ってくれました。子ども達もうれしかったと思います！
療育プログラムで行う、支援とは何かを、学ぶ機会となったと思います。

※新型コロナの感染拡大の影響により、今回は活動をやむなく取りやめた方がいらっしゃいました。
ぜひ、また活動にいらしてくださいね！

ボランティアさんの感想

久しぶりに小さな子どもたちと触れ合い、新鮮な気持ちになりました。
将来のためにステップアップできる、貴重な経験となりました。

これからボランティアをスタートするみなさんへ

ボランティア活動を通して、いろんな方々と出会い、交流できることは、人生においてとても貴重な経験になると思います。
子どもたちもいろんな方々に出会い、関わり合うことで、にんげん力を育んでいけると感じています。
地域の方々とつながり、みんなで子どもたちを育てていけたらと思っていますので、ご興味のある方は、ぜひ、ボランティアとしてご協力していただけたらと思います。

発達支援つむぎ　つつじヶ丘ルーム

社会福祉法人どろんこ会　発達支援つむぎ つつじヶ丘ルーム
〒182-0005　調布市東つつじヶ丘1丁目6-25
☎(03)5315-9418

HP

Doronko

P O S T O
みんな食堂
仙川スープ

活　動　報　告

8月 4日、18日 8名のボランティアさんが活動を行いました。
本来は、みんな食堂仙川スープとして食事の提供を予定していましたが、新型コロナの感染者増加の状況を見て、活動内容を変更しました。
どうしたら、みんなが安心して活動ができるのか、ボランティアさんも意見を出しながら、話し合いをしました。
18日の当日は、みんな食堂仙川スープの活動を掲示して、食品や工作キットの配布を行いました。
ボランティアのみなさんのおかげで、たくさんの意見を取り入れることができました。

ボランティアさんの感想

話し合いでリーダーに立っている人の気持ちや考えを知ることができて、視野を広げる機会を得た。また子ども食堂への気持ちとコロナ禍の現状を天秤にかけたとき、様々な問題が生まれてきて、それと向き合う難しさを改めて実感した。

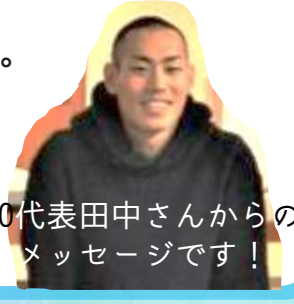
これからボランティアをスタートするみなさんへ

暖かい日差しが、公園に降り注いでいました。ベンチでは、ホームレスさんが、熟睡しています。ランちゃんキイちゃんと仲良しのホームレスさんだ。一度も会ったことのないお孫さんがランちゃん・キイちゃんと同い年なんだそうです。良かった。暖かい日で。

気がつくと、ミアちゃんのお母さんが、私の肩にもたれて、眠っていました。なんてマイペースなお母さんでしょう。こんなところ、奥さんに見られたら、困るじゃありませんか。でも、わたしは、ミアちゃんのお母さんを、そのままにしておきました。

退屈な日常生活にも、見えない戦いがあり、降りつもる疲れはあるのです。
わたしの肩なんかで良かったら、しばらく寝ていてください。
わたしなんかの話を聞くより、ずっと役に立ちます。

高橋源一郎『「悪」と戦う』（河出文庫，2013年）より



POSTO代表田中さんからの応援メッセージです！

みんな食堂「仙川スープ」いただきますプロジェクト
調布市仙川で月に1度、誰でも理由がなくても利用ができる食堂をPOSTOにて開催してます
〒182-0002 調布市仙川町1丁目19−21

Twitter

家庭的保育施設
たんぽぽ

寄付者の方よりメッセージ

こういった機会があると、自分にもできることをみつけやすいので、ありがたいです。
皆さまの活動を応援しています！

活動報告

ボランティアさんが、ぞうきんを作ってくださいました。
きれいなおもちゃで子ども達が安全に遊べるよう、園内で使わせていただきます。

Thank u ありがとうございました

これからボランティアをスタートするみなさんへ

学生時代から、ボランティア活動に参加されているというのは、いろいろな世界を若いうちから見ることができたり、人とのコミュニケーション能力も身について、これからの生き方にも、考え方にも変化が出てくると思います！

家庭的保育施設たんぽぽは、0歳児から2歳児まで、定員5名の小規模保育施設です。
〒183-0055　調布市八雲台1-22-1八雲台クリーンハイム103
TEL & FAX　(042)444-5718

調布市 家庭的保育施設たんぽぽ

HP

上布田保育園

寄付者の方よりメッセージ

私は手芸が好きです。得意なことが誰かの役に立てれば、という思いで参加しました。たくさん試行錯誤して作ったので、ぜひ使ってください！子ども達がたくさん使ってくれるとうれしいです！！！

活動報告

子ども達がごっこ遊びで楽しめる、エプロンや手提げバッグ、ぞうきんのご寄付をいただきました。子どもたちを思い、心のこもった手作り品や、卒園児の保護者の方から、お子さんが在園時に使用していた、懐かしい思い出のあるものを譲ってくださったりと皆さんの思いが心にしみました。

Thank u ありがとうございました

これからボランティアをスタートするみなさんへ

今の社会情勢の中で、いろいろ制限もあり、工夫しながら日々生活を続けていますが、むしろこんな時だからこそ、今しかできないことって何だろう？と考えてみると、今まで思いもつかなかったようなことが思いついたり、こんなこともできるかも？と、新しい可能性を見いだせたりも…。やりたいことがある人はキラキラ輝いていていますよね！
上布田保育園では、そんなワクワクとやる気にあふれた、キラキラ輝く皆さんと一緒にタッグを組めたらいいなと思っています。
子どもたちを真ん中に、一緒にワクワクを見つけましょう！！

社会福祉法人東京かたばみ会　上布田保育園
〒182-0021　調布市調布ヶ丘1-20-1
☎(042)482-2564　FAX（042)482-8141

HP

小児がん、重い病気と闘う子どもたちと
家族の支援のために

シャイン・オン！キッズ

寄付者の方よりメッセージ

ファシリティドッグを、もっと増やせるようにいろんな人にファシリティドッグのことを教えてあげます。ビーズ・オブ・カレッジのチャレンジをする人に、いつかなりたいです。

がんばってね。おうえんしています。

活動報告

ビーズ・オブ・カレッジで使用するビーズバッグの作成や生地のご寄付、書籍のご寄付(チャリボン)をいただきました。都内の様々な場所から、たくさんのご支援をいただきました！

Thank u ありがとうございました

これからボランティアをスタートするみなさんへ

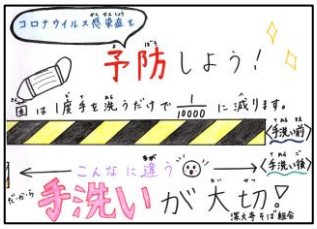
シャイン・オン！キッズでは、医療チームの一員として病院に常勤するファシリティドッグ、治療の過程をビーズで記録していくビーズ・オブ・カレッジを中心とし、小児がんや重い病気の子ども達とご家族を支援しています。コロナ禍で病院の面会が制限され、入院中の子ども達はとても辛い状況にいます。そんな子ども達を遠く離れた場所から応援できるプログラムがあります。ご自宅で、小さなことから始められるものもありますので、ぜひシャイン・オン！キッズのHP、FBなどをご覧下さい。
よろしくお願いいたします。

認定NPO法人シャイン・オン・キッズは、小児がんや重い病気とたたかう子どもたちとその家族のために、全国23箇所のこども病院・小児病棟と提携しています。
ビーズ・オブ・カレッジの活動は、Instagramをご覧ください！

shine on! シャイン・オン！キッズ

Instagram HP

深大寺そば組合



活動報告

今回は、ポスターのご寄付はありませんでしたが、昨年ボランティアさんが描いてくれたポスターは深大寺そば組合のお店に貼ってあります！
深大寺に遊びに来た時には、ぜひ見てくださいね。

Thank u ありがとうございました

これからボランティアをスタートするみなさんへ

深大寺そば組合は通常ですと夏に深大寺参道を使ったイベントを行っています。コロナウイルスの影響で2020、2021と開催出来ていない状況ですが、開催出来るようになりましたら、また子供も大人も楽しんでもらえるイベントを考えていきますのでボランティアの皆さんの参加をお待ちしています。

深大寺そば組合は、次世代につないでいく『まちづくり』に一歩前進できるよう、地域のもともとある自然や風土を活かし、地元のみなさまと協働しながら、新たな魅力を提案する事業を開催します。

Instagram Facebook

調布災害フォトボランティア

調　布　S　P　V

寄付者の方よりメッセージ

少しでも、使わないものを別の形で使っていただくとうれしいし、再利用してほしいと思います。

活　動　報　告

ヒートテックシャツのご寄付をいただきました。
ヒートテックの素材は、写真の汚れをとるのに最適なんです！
活用させていただきます。

Thanku ありがとうございました

これからボランティアをスタートするみなさんへ

若い方達に体験していただき“ボランティアの楽しさ”“人とのつながりの大切さ”を知っていただけたら、素敵ですね。
写真洗浄の活動を知っていただき、今後、災害で泥まみれになった写真、アルバムを見つけたらどんな方法があるのか？
知っていただけると幸いです。

2019年調布にて、台風19号の被害に遭われた写真を洗浄・消毒しました。
今後は調布にとどまらず活動をしていきたいと思います。
染地地域福祉センター・染地コーナーで活動中！　〒182-0023　調布市染地3-3-1　☎(042)481-3790

Twitter

調布市切手整理ボランティアグループ

寄付者の方よりメッセージ

使用済切手が、役に立つことを初めて知りました！
これからも、切手をもっていきます。

活　動　報　告

調布サマーボランティアがきっかけで、この活動を知ってくださり、使用済切手のご寄付をいただきました。

Thanku ありがとうございました

これからボランティアをスタートするみなさんへ

調布市では、現在切手整理ボランティアグループが６団体あります。
使用済切手は、業者さんに買取をしてもらい、その売り上げは調布の未来を担うボランティア・市民団体を支援する資金になっています。
皆さまのあたたかいご支援をお待ちしています。

すたんぷあくろす（市民活動支援センター）・小島町 切手かわせみ（総合福祉センター）・すたんぷ西部（西部地域福祉センター）・すたんぷ菊野台（菊野台地域福祉センター）・染地 切手かわせみ（染地地域福祉センター）
切手 すみれ（緑ヶ丘地域福祉センター）　お問い合わせは市民活動支援センターまで

調布市子ども家庭支援センター

すこやか

寄付者の方よりメッセージ

家にあるものを、再び誰かに使っていただけるのならば、と思い寄付先を選びました。必要としている所へ寄付したものが届くよう願っています。

活動報告

ウエスのご寄付をいただきました。すこやかを利用して下さっていたお子さんからのウエス寄付があり、素敵なお手紙までいただき職員の心も温まりました。ありがとうございました。

Thank u ありがとうございました

これからボランティアをスタートするみなさんへ

コロナ禍でボランティアの在り方も大きく変わり「この時期に参加するのは申し訳ない」「ステイホーム中に何かできないか」と皆様も色々な思いを抱えて下さっている事と思います。 特に福祉や保育の現場では、対面での支援がベースなのにも関わらず、人との関りは避けるべきという世の中の状況に心苦しさを感じています。 すこやかでもイベントを中止にしたり、ひろばのご利用も予約制・人数制限を設ける等の対応をとってきました。ボランティア活動も受け入れが難しい状況が続いていた中、社協さんの調布サマーボランティアに参加させていただき、ウエスの寄付という対面以外での支援・協力をして頂けて、新しいボランティアの形を見ることができました。 わたしたちも現状維持ではなく、状況に応じた新しいやり方を模索していきたいと思っています。皆様の思い、アイデアがあれば是非教えて頂きたいです。一緒にコロナ禍を乗り越えましょう。

社会福祉法人 調布市社会福祉事業団 調布市子ども家庭支援センター すこやか
〒182-0022 東京都調布市国領町3-1-38ココスクエア 2F ☎(042)-481-7733

子ども家庭支援センター すこやか

調布市内福祉施設

寄付者の方よりメッセージ

たくさんの人の役に立ちたいと思いました。
福祉に役立ててもらえると、うれしいです。

活動報告

たくさんのぞうきんのご寄付をいただきました。ご希望があった福祉施設にお渡ししました。消毒や清掃で多用するので、とても助かっていると、喜ばれています！

Thank u

これからボランティアをスタートするみなさんへ

調布市には、たくさんの福祉施設があります。
皆さまからいただいたタオル、ぞうきんは市民活動支援センターを通して市内福祉施設にお渡ししています。
ご自宅に、ある未使用のタオルのご寄付をお待ちしています！

希望の家 深大寺 朝日施設長

【高齢者支援】・特別養護老人ホーム ・デイサービス ・地域包括支援センター【障がい者支援】・障がい者支援施設（希望の家 など）・放課後等デイサービス【保育、児童支援】・市内児童館 ・市内学童保育 ・市内保育園 ・発達支援事業 …他 市内福祉施設にお渡ししています。

調 布 八 雲 苑

活 動 報 告

新品の成人用おむつ8袋のご寄付をいただきました。
大切に活用させていただきます。

Thank u ありがとうございました

寄付者の方よりメッセージ

役立ててもらえるとうれしいです。

これからボランティアをスタートするみなさんへ

どこの団体も同じだと思いますが、八雲苑では利用者・職員ともどもボランティアさんには本当に助けていただいています。
初めてボランティアを始めようと思うとき、みなさん「自分にできるかな？」と不安になる方が多いようですが、見学や体験などもできますので、現在はコロナ禍のため募集を控えていますが、落ち付きましたら募集をかけますので、是非お電話してみてください。

社会福祉法人東京かたばみ会　調布八雲苑
〒182-0015 東京都調布市八雲台 1-5-5
☎ (042)484-8551　FAX 042-484-8411

HP

調布 World Aid Team（調布WAT）

活 動 報 告

子ども用衣類、婦人用衣類、絵本、文房具類のご寄付をいただきました。
絵本の英訳に挑戦してくれた方も！
温かいご支援をありがとうございました。

Thank u ありがとうございました

寄付者の方よりメッセージ

去年も、アエタ族の子ども達に寄付をして、興味を持ちました。自分が寄付したものを喜んでくれると思うと、自分も嬉しくなります。

これからボランティアをスタートするみなさんへ

調布WATは、シーズンの衣類、靴、バッグ、アクセサリー、雑貨、石鹸、タオル類などの日用品を販売しています。衣類、売り上げは、フィリピンやミャンマーなど「アジアの女性と子どものため」「調布の福祉」などに資金協力をしています。衣類、文具など子どものための物を集めてフィリピンへ送っています。サマーボランティアは、夏物子ども服の寄付や、絵本の英訳など、アエタ族の子ども達の英語の学習協力として、中学生にもできる活動だと思います。ぜひ継続してほしいです。

調布WATは、「アジアの女性と子どもたちのため」の誰にでもできるボランティア活動団体です。
〒182-0024　調布市布田6-23-5　11:00～16:00　☎ (042)449-9074

ドナルド・マクドナルド・ハウス

せたがやハウス

活動報告

コーヒーや、紅茶、お砂糖、レトルト食品、コピー用紙などのご寄付をいただきました。
ありがとうございます。

Thank u ありがとうございました

寄付者の方よりメッセージ

ドナルド・マクドナルド・ハウスは、マクドナルドを食べに行ったとき、お店(掲示)で知りました。
活動を応援しています。

これからボランティアをスタートするみなさんへ

我々の団体では、その活動に於いて、ボランティアさんの力がとても必要であり、そして重要な部分です。それは、ただ単に、人手が必要だからということではなく、ボランティアのみなさんの、温かなそして優しい気持ちが、ハウスを利用されるご家族に伝わり、ご家族の方々が、ホッとできる場所と時間を作ってくれている存在となっているからです。少しでも興味があれば、お気軽にご連絡下さい。いつでもお待ちしております。

公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン
ここは、お家から遠く離れた病院に入院しているお子さんとご家族のための第二のわが家。
お子さんの治療に付き添うご家族のための滞在施設です。
せたがやハウス　〒157-0074　世田谷区大蔵2-10-10　☎(03)5494-5534(9:00-18:00)

ドナルド・マクドナルド・ハウス

ふちゅうハウス

活動報告

コーヒーや、紅茶、お砂糖、レトルト食品、洗剤、食器洗いスポンジやビニール袋などのご寄付をいただきました。
ありがとうございます。

Thank u ありがとうございました

寄付者の方よりメッセージ

お疲れ様です。
温かいコーヒーを飲んで、ほっと一息ついたら
元気になってくださいね。

これからボランティアをスタートするみなさんへ

当施設は、病気のお子さんとそのご家族が滞在できる施設です。皆さんもコロナ禍で不安な日々を過ごされている事と思いますが、小児患者家族の皆さんはさらなる大きな不安を抱えています。そのようなご家族が安全安心して過ごせる環境づくりにボランティアは努めています。現在は、清掃消毒の感染症対策や事務など少人数のボランティアで運営をしています。コロナが落ち着くまで暫く新規のボランティア受入れは休止となりますが、ペーパータオルや府中市指定ごみ袋など日用品の物品寄付は受付けております。
コロナが終息しましたら、ぜひ一度見学にいらしてください。

公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン
ここは、お家から遠く離れた病院に入院しているお子さんとご家族のための第二のわが家。
お子さんの治療に付き添うご家族のための滞在施設です。
ふちゅうハウス　〒183-0042　府中市武蔵台2丁目9-2 ☎(042)300-4181(9:00-18:00)

フードバンク調布

活動報告

調布サマーボランティアをきっかけに、フードバンク調布の活動を知ってくださり、濃縮ジュースのご寄付をいただきました。

Thank you ありがとうございました

寄付者の方よりメッセージ

フードバンク調布で活用していただきたいと思って寄付しました。

これからボランティアをスタートするみなさんへ

新型コロナウイルスの影響もあり、調布市内で日々の食に困っている方がたくさんおられます。企業や個人からご寄贈いただいた食品を、そのような方々にお届けするという弊会の活動は、今後もまだまだ必要です。市内7か所の常設ボックスにて、いつでも食品のご寄贈を受け付けています（HPに場所等詳しい情報を載せています）。また、新型コロナが落ち着きましたら、ボランティアの登録も再開します。ご興味がある方は、ご連絡ください。

フードバンク調布　家庭や企業で使われずに廃棄してしまう賞味期限内の食品を集め、必要としている方々へ無償でお渡しする活動をしている団体です。

〒182-0033 調布市富士見町3-21-12 ☎070-4447-3054（月･木 10:00~15:00）

HP

フードバンク ちょうふ

障がい者自主グループ
フリーフライト

活動報告

毛糸、裏地、芯地用布、毛糸針などのご寄付をいただきました。
ご寄付いただいた素材で、素敵な作品を作りたいと思います！
福祉まつりに見に来てくださいね！

Thank you ありがとうございました

寄付者の方よりメッセージ

作品づくりに役立てていただけると嬉しいです。

これからボランティアをスタートするみなさんへ

興味が湧いたボランティア活動がありましたら、
まずは扉を開いて行動できれば良いのではないでしょうか。

“始めの一歩”を願っています。

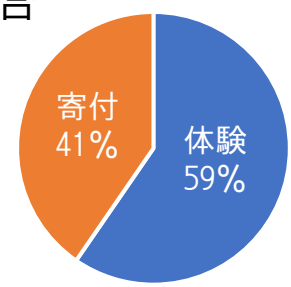
金子地域福祉センターで、毎週火曜日(10:00~12:00)活動中！
【お問合せ】調布市障害者地域活動支援センタードルチェ
〒182-0026 調布市小島町2−47−1 調布市総合福祉センター内4階 ☎(042)492-6675（直通）

調布サマーボランティア2021アンケート結果

ボランティア体験プログラム・寄付体験プログラム参加者割合

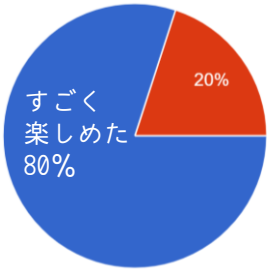
調布サマーボランティア参加件数は、合計117件でした！
・ボランティア体験プログラム・・約59%
・寄付体験プログラム・・約41%

ボランティア体験参加件数69件、寄付体験プログラム総数は48件でした。
たくさんのご参加ありがとうございました！



サマーボランティアは楽しめましたか？

・すごく楽しめた　・・80%
・まあまあ楽しめた・・20%
アンケートにご回答いただいた方の中に、「楽しめなかった」と回答された方はいませんでした。みなさん、楽しめたようでよかったです！



今後もボランティアを続けたいですか？

・ボランティアを続けたい　・・96%
・どちらとも言えない　・・4%
アンケートにご回答いただいた方の中に、「したくない」と回答された方はいませんでした。ぜひ次もやってみてね！！！！

ボランティアさんからいただいた感想
「ボランティアをしたくなる！」アイディア

初めてやることが
多くて緊張したけれど、
楽しく出来ました！

あくろすの方の説明も
わかりやすく、少し迷って
遅れてしまった私にも
優しく接してくださった。
主催の方の言葉も嬉しく、
楽しいボランティア活動
となった。

ボランティアを行う前は、
ボランティアは困っている人を助ける、
という一方通行の活動だと思っていたが、
今回実際にボランティアを行ってみて、
ボランティアをすることで、ボランティア
を行う側にも得られるものがあるのだと
感じ、やりがいや達成感を得られた。
また機会があれば是非ボランティア
活動に参加したいと思った。

ボランティアをする
ということは特別な気構え
が必要なことではなく、
自分の些細な時間やエネルギー、
持ち物を持ち寄ればよく、
またそれが評価の対象には
ならないということに気づけば、
ボランティアが広がっていくね

ボランティアは初めてで
さらに1人だったので緊張しました。
しかし、アットホームな雰囲気で
自分がやりたいと思った仕事を
尊重してくださったので
とても楽しく感じました。

身近な人や好きな有名人
がボランティアに関わった
体験談など目にする機会が
増えれば興味をもつ人
が増えると思う！

調布サマーボランティアに参加された皆さまへ

この度は、調布サマーボランティアにご参加いただきありがとうございました。

ボランティア体験プログラムは、69件のボランティア活動を実施。
寄付体験プログラムは、48件のご寄付をいただき、各団体・施設へ寄付物品をすべてお届けすることができました。

昨年度からの新型コロナウイルスの影響により、調布サマーボランティアは、規模を縮小して実施しました。
そのような状況の中でも、多くの方に調布サマーボランティアにご賛同いただき、ご参加いただいたことを嬉しく感じております。また、プログラムが無事に終了したことにつきましても、とても安心しました。

私たちは、調布サマーボランティアは初めてボランティアを体験する方にとって、挑戦できるような機会であってほしいと思っています。
初めてのことは、誰でも、だいたい上手くできません。
初めての活動先で、初めましての人に会い、初めての作業を、不安を感じながらやってみる、いわばトライ＆エラー体験です。
職業体験とは違って、ボランティアとして参加しますので、ボランティアさんが活動先で何を担ったのか、ボランティアとして活動先にどんな刺激を与えたのか、ほんの少しでも、成功体験として持ち帰れるものがあってほしいと思っています。
今回の調布サマーボランティアでは、そんな体験をしてほしい！という思いでサポートしてきました。

「楽しかったからまたやってみたい」「興味がある世界を知りたい」「苦手を克服したい」・・どんなきっかけであっても、きっと活動は広がっていくと思います。
ボランティアさんが関心があること、得意なこと、期待すること・・ボランティアをする自分をイメージして、わくわくしながら活動してほしいと願っています。

私たちも、未来のボランティアさんと一緒にステップアップをしていきたいと思っています。またやってみたい！そう思ってもらえるようなプログラムを準備できるよう頑張ります。

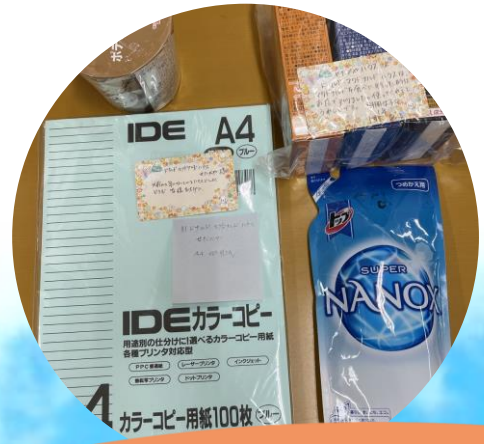
来年も、ぜひお待ちしています！

2021.10.11
調布市市民活動支援センター
サマーボランティア担当者
上野・鈴木

寄付体験プログラムの様子

一部、ご紹介します！

しばさき彩ステーション
ご寄付いただいた掃除機、活躍しています！



ドナルド・マクドナルド・ハウス

上布田保育園

市内福祉施設

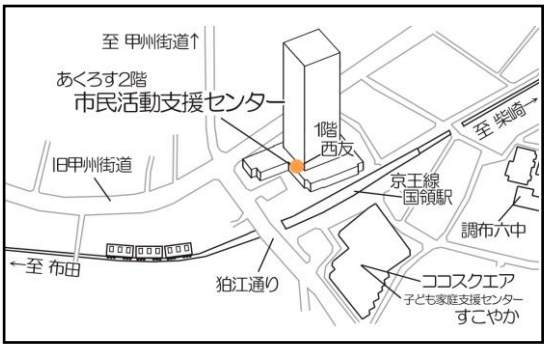
シャイン・オン！キッズ

調布市社協
法人化50周年

調布市市民プラザあくろす

市民活動支援センター

運営：調布市社会福祉協議会

市民活動支援センターHP

〒182-0022　調布市国領町２－５－15コクティー２F
☎（042）443-1220　　FAX（042）443-1221
✉ npo-center@ccsw.or.jp